

令和5年度 第5回 有玉小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 2024年2月6日（火） 10時00分から11時40分まで
- 2 開催場所 有玉小学校 第2学習室
- 3 出席委員 今宿 康一、岩井 正次、竹内 有徳、山本恭子、太田 克美、中村 佐佳恵
北出 勉、高林 愛子（学校支援コーディネーター）
- 4 欠席委員 萩原 優樹
- 5 オブザーバー 小池 誠（積志協働センター）
- 6 学 校 飯島 美智子（校長）、鈴木 啓二（教頭）、古橋 麻紀子（主幹教諭）
竹内 貴子（CSディレクター）
- 7 教育委員会 堀田 洋一（教育総務課）
- 8 傍聴者 なし
- 9 会議録作成者 CSディレクター 竹内 貴子
- 10 議長の選出

前回の協議会において、北出委員が、次回の議長を務めることを申し出、全員異議なくこれを承認した。

11 協議事項

- (1) 令和6年度有玉小学校教育方針の説明と承認
- (2) 学校運営協議会 自己評価
- (3) 報告

12 会議記録

司会から、委員総数9人のうち8人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 令和6年度有玉小学校教育方針の説明と承認

○議長の指示により、令和6年度教育方針の説明が校長よりあった。

○議長の指示により、学校評価を受けての説明が主幹教諭よりあった。委員からは、以下の発言があった。

- ・朝の登校時刻が、変更になるということですが、学校の正門は何時に開くのでしょうか。

(竹内委員)

→来年度は7：40～開くことになります。地域の方や、交通ボランティアの方にも承知して頂いて、旗振りの時刻も、今より少し遅めにさせて頂くことになります。御協力をお願いいたします。(教頭)

- ・旗振りの当番表を3学期の終わりには完成させることになっているので、学校からの通知（登校時刻の変更）を各地区委員さんに早めに頂きたいと思います。(高林委員)

→地区委員の方々には、すでに連絡済みです。(教頭)

→ありがとうございます。(高林委員)

○経営方針についてのグループ協議

議長の指示により、学校経営方針を受けて、三つのグループにて意見交換を行った。各グループからは、以下の発言があった。

【グループ①（竹内委員、太田委員、高林委員、教頭）】

- ・「キャリア教育」という言葉が、特に低学年の子供たちには分かりづらいので、子供たちに引き続き分かりやすい言葉で伝えていくことは良いことだと思う。
- ・自分の気持ちを自分で言えるようになることが対面で話すことは大事なことで、コミュニケーションも増えてくるし、友達も増える。いろいろな年齢の人と話すことでコミュニケーション能力がつくと思う。「心のアンケート」をやっていただけるということで安心しました子どもの意見箱のようなものがあるといいのではないかな。

【グループ②（山本委員、今宿委員、オブザーバー、校長）】

- ・「ありがとうカード」について、カードの内容がレベルアップしているという話を校長先生から聞きました。個人間での「ありがとう」からクラス全体へと視野を広げていくような取り組みが行われていると感じた。「ありがとう」の言葉を言い慣れていると思春期になっても自然と言えるようになるのではないかな。その中で、幼稚園、小学校、中学校というふうにならば「つなげよう」というところを大事にして頂ければと思う。

【グループ③（岩井委員、北出委員、中村委員、主幹教諭）】

- ・「有玉らしさ」という点で「ありがとう」の言葉に重点を置いて、さらにそれが良くなる取り組みをして頂けたらと思います。
- ・昔はあまり学校に外部の方に入ってもらうことは少なかったと思うが、今は外部から専門家などの方々を招いて、今後もこのような取り組みが、学校の力になっていくと思うので続けて頂きたい。

○学校運営の基本方針について、協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(2) 学校運営協議会 自己評価

議長長の指示により、学校経営方針を受けて、三つのグループにて意見交換を行った。各グループからの意見を以下の様にまとめた。

<評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

各委員との活発な意見交換ができた。疑問点について、学校側より全て答えていただいていたので、幅広い熟議ができた。

<評価項目2> 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

学校の授業支援やボランティアを、地域の方々や、有玉っ子サポーターの方々の協力で進めることができた。学校運営協議会での議論をふまえて、教育目標と支援活動のつながりの中で活動ができた。授業参観を通じた子供たちとの交流もできた。

<評価項目3> 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

回覧板や学校のホームページを利用して、保護者へ情報発信ができています。運営協議会委員としても、ホームページで情報を確認できるため、振り返りをしやすい。

<評価項目4> 今年度の取り組みの評価を踏まえた来年度の目標（取組の重点）。

子供たちとの話し合いが楽しかったので、また交流できたら良い。学校支援について、充実してきたので、ボランティアの周知方法を深めたい。授業以外の支援について、確認していきたい。「学校、地域、家庭」の役割分担など、どうしていくのがよいか。地域と学校のつながりとして、もっといろいろな先生との顔合わせ、意見交換ができるとういのではないかな。

(3) 報告

学校支援活動について、学校支援コーディネーターより報告があった。

<3学期の活動報告>

- ・1月30日（火）1年生 生活科「昔の遊びを楽しもう」（有玉っ子サポーター、地域の方々の参加）
- ・2月5日（月）認定NPO法人クリエイティブサポートレッツ、文部科学省主催のイベント参加

<今後の活動予定>

- ・2月20日（火）、21日（水）トトロの会による本の読み聞かせ
- ・CS掲示板作成

<令和6年度の予定>

- ・保護者、自治会へ「有玉っ子サポーター」の正式登録の呼び掛け
- ・学校が必要とする支援に対するボランティアの募集

○PTAの現状についての報告が北出委員よりあった。

○「夢育やらまいか」についての報告が教頭よりあった。

(4) その他

○来年度の組織についての説明が、校長よりあった。

○来年度の学校運営協議会の日程についての説明が、教頭よりあった。